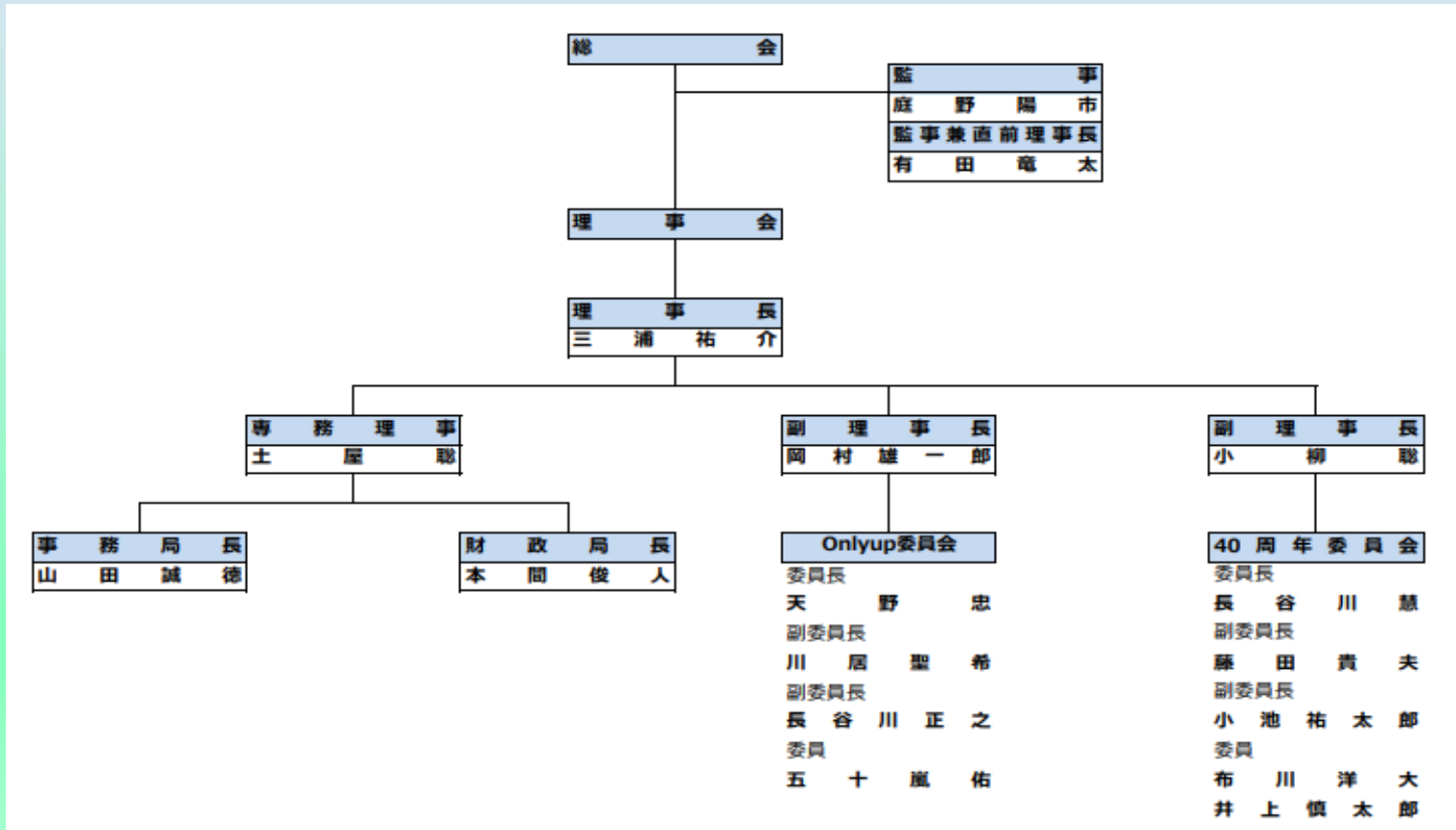


一般社団法人にいがた北青年会議所

2024年度 組織図



2024年度 委員長 所信



事務局長
山田 誠徳

総務関連を始めとする対内の重要な役割はもちろんのこと、会員拡大の取りまとめをしつかりと行います。会の屋台骨として、与えられた職務を全うし、志高く精一杯取り組み、今までの経験を伝えていけるよう邁進して参ります。



Onlyup委員会
天野 忠

私たちOnlyup委員会は広報系委員会として我々にいがた北青年会議所の活動や理念をより多くの方に知っていただけるような活動を行ってまいります。大変なことは多々あるかと思いますが最後は笑顔で終われる1年にできるような頑張ってください。



40周年委員会
長谷川 慧

私たち40周年委員会は伝統と歴史を胸に40周年記念式典、記念事業に向けて準備を進めています。苦しみの先にある喜びを皆で分かち合い、入っていて良かったなと思っていただけの委員会にしたいと思っております。1年間どうぞよろしくお願い致します。



1月号



※ロゴは初志貫徹の花言葉をもつ「アオキ」のイメージ



第41代理事長 三浦 祐介



【初めに】
一般社団法人にいがた北青年会議所の前身である豊栄青年会議所は、旧豊栄市発展のために志を同じくする若者が相集い、明るく豊かな地域社会作り、相互の友情と親睦、自己研鑽と修練、奉仕を目指し1984年に旧豊栄市に全国で731番目に設立されました。

1984年から2024年の40年の間、これまで続けていたのは、先輩諸兄弟がこれまで弛まぬ努力と尽力で築いてきた運動に深く感謝と敬意を表し、これからも私たちは明るい豊かな社会を実現するために、地域の課題に挑戦し、自己啓発を怠ることなく邁進していかなくてはなりません。

今現在、日本は過去に類を見ないほどの多くの課題に直面しています。それは我が故郷でも同様で、人口減少による深刻な人手不足、経済では円安による物価上昇、さらに各地に毎年多くの爪痕を残し、全国のいづこかで発生する分からない災害など多くあります。JCとしてこれらの課題を直に接解決に向かうことは難しいですが、何ができるかを考えて行動することが重要だと私は考えます。今までの古き良き時代から多様性の世の中に変化している時代に、変化を恐れず、良き伝統は守りつつ、新たな物事に挑戦していかなければ何も変わりません。それができるのは地域のリーダーたるJCだと確信しています。

変化を恐れず、志をもって挑戦し続けていきます。



2月号



※ロゴは初志貫徹の花言葉をもつ「アオキ」のイメージ

1月24日(水)
1月例会・通常総会を割烹町北幸で行いました。
例会の分間スピーチでは、今年度の決意表明をテーマに掲げ、40周年委員会委員長長谷川慧君、Onlyup委員会委員長 天野忠君、事務局長 山田誠徳君の名から発表されました。2024年度最初の例会として、各委員長の意気込みが感じられるスピーチでした。
通常総会では2023年度の締めくくりとして、卒業生の犬井龍也先輩、小松原寛先輩より出席賜り、無事すべての議案が全会一致で承認されました。
2024年度は、40周年の記念すべき年となりますが、会員拡大をはじめとする当会の課題を解決していかねばならない重要な年度となります。三浦理事長を筆頭にメンバーが一丸となって会を盛り上げていくよう努めてまいります。



1月13日(土)
賀詞交換会を奥次郎さくら亭で行いました。来賓の皆さまのほか、多くのOBの皆様に多くご出席賜り賑やかな会となりました。
特別演出として三浦理事長より披露された。この日のために練習を重ね、無事に成功することができました。
会の終盤では「若い我ら」の音楽に合わせて、出席者全員で数珠つなぎに肩を組み、行進しながら北区の明るい未来に足並みをそろえて活動していくことを誓い合いました。これまで歴史を紡いできた先輩のお力により、今日の北青年会議所があることを現役メンバーは実感したのである。

にいがた北青年会議所の未来を見据えるにあたり、2023年度は会員各々の個性を最大限に活かせる組織創りを念頭にスローガンを掲げさせていただきました。
会員の少ない中、個々の実務が過多すぎる挑戦でしたが、一人ひとりに役割があり、経験を積める機会が多いことが当会の特徴であり、この経験から生まれた人間力こそ、にいがた北青年会議所の魅力であると思います。これから先もJCでの経験をしっかりと社業でも活かしながら、地域に力となる人材を育成し、地域と子供たちの未来に反映されることを祈念いたします。2024年度も共に未来を描いて行きましょう。

2023年度 理事長所感

